

保証書

本書は保証期間内に本書記載内容で無料保証をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。

※保証書と共に販売店様の日付けの入ったレシートまたは領収書が必要です。

【製品コード】	KK-00236	【製品名】	D-STYLIST ワインセラー 7本収納
※ 【お買い上げ日】	年 月 日	【保証期間】	お買い上げ日より:1年間
【お客様】	お名前		
	ご住所 〒		
	お電話番号		
※ 【販売店】	住所・店名 店 舗 印 電話番号		

当製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、修理・交換後の製品発送のみ使用し、それ以外に使用したり、第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ ※印欄は必ず記入(もしくは押印)してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書の注意書に従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、当社が無料保証いたします。お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 保証期間内に故障した場合には、製品と本書をご持参、ご提示の上お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 保証内容は交換(製品に限る)のみとさせていただきます。その他の保証は致しかねます。
- 保証期間内でも次の場合には保証対象外になります。
 - ①当社サービスセンター以外による分解・修理及び改造を行った場合
 - ②お客様の過失・不注意による故障及び損傷
 - ③使用上の誤りによる故障及び損傷
 - ④お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - ⑤火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ⑥納品後の移動、輸送又は什器備品等との接触による故障及び損傷
 - ⑦本書の提示がない場合
 - ⑧本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - ⑨他人へ譲渡した場合
- 本書は日本国内においてのみ有効となります。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

発売元 株式会社 ピーナッツ・クラブ TEL06-6789-3438
 〒577-0034 大阪府東大阪市御厨南2-1-33 月～金(祝日除く) 10時～16時

取扱説明書



D-STYLIST

Wine Cellar

ワインセラー

本商品は家電リサイクル法の対象商品です。

廃棄される場合は、家電リサイクル法に基づき、以下のようにお願いします。

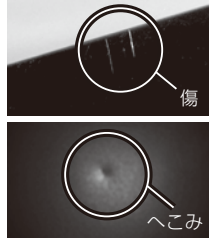
- 1) 買い替えの場合は、新規商品の購入店に廃棄商品の引取りを依頼ください。
- 2) 廃棄のみの場合は、購入店に引取りを依頼ください。
- 3) 購入店が遠方、不明などで依頼できない場合は、お住まいの市区町村にお問い合わせください。廃棄に際しては、リサイクル料金と収集運搬料金のご負担をお願いします。(2015年3月時点)

KK-00236

はじめに

- 本製品は家庭用です。業務用ではありません。
- 本製品は日本国内専用です。交流 100V 以外のコンセントには接続しないでください。
- 本製品は海外製品を輸入しています。工場出荷時に動作チェックをし、国際基準の検品に合格しておりますので安心してご使用いただけます。多少の汚れ・傷・へこみ・ゆがみなどがある場合がございますが、予めご了承ください。【図 .1】
- 本製品の仕様は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本製品はワインの良好な貯蔵環境を提供するもので、ワインの保存状態、結露の状態などに常に注意を払うようにしてください。
- 万一、停電、本製品の故障、取り扱い不良によるワインの劣化などがありましても、ワインそのものの補償はいたしかねます。ご了承ください。

【図 .1】



安全上のご注意

- ご使用の前に必ずお読みください。
- この説明書には、ご使用になる方やその周辺にいる方々や物への危害や損害を未然に防ぐためのお守りいただきたい事項を記載しています。

	警告	人が死亡または重傷を負う可能性が考えられる内容
	注意	人が傷害を負う可能性および物質的損失が考えられる内容

右記・下記の記号とその意味は次のようになっています。製品を安全にご使用いただくために内容を十分にご理解いただきますようお願いいたします。

図記号の説明

- 警告・注意を促す内容
- 禁止行為であること
- 必ずおこなっていただくこと
- 行為を強制したり指示したりする内容。

警告	
	・電源コードや電源プラグに傷みや異変のある場合は使用しないでください。 感電、ショート、発火の原因になります。
	・濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。 感電の原因になります。
	・絶対に分解や改造はしないでください。 感電、ショート、発火の原因になります。
	・規定外の電流、電圧では使用しないでください。(15A以上 交流 100V以上) 感電、ショート、発火の原因になります。
	・コンセントは二股以上で使用しないでください。 コンセント部分の発熱、発火の原因になります。
	・電源プラグはコンセントに正しく差し込んでください。 感電、ショート、発火の原因になります。
	・電源コードは、曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、束ねたまま使用したり、何かを上に載せたり、加工したりしないでください。 感電、ショート、発火の原因になります。
	・扉にぶら下がったり、物を掛けない。また本体の上に物を置かないでください。 小さなお子様のケガや思わぬ事故の原因になります。
	・本製品は、ワインなど飲料の保温庫です。飲料以外は保存しないでください。 医薬品など保管温度の厳しいものも使用できません。 また食品などを貯蔵するとその食品やワインの品質低下の原因になります。

警告

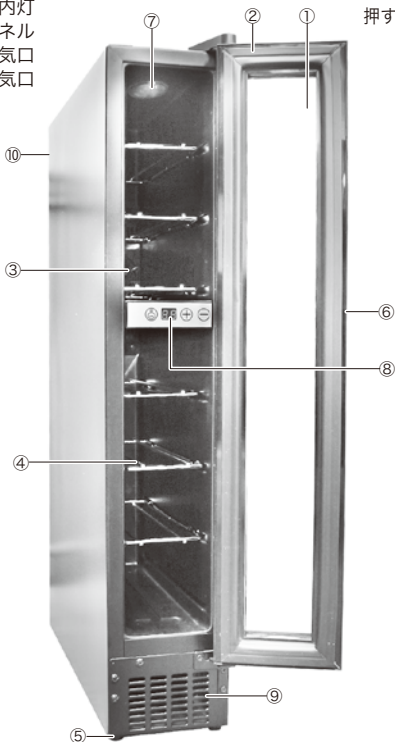
	・お手入れのときは、電源プラグを抜いてください。 感電、ショート、発火の原因になります。手が濡れているときは、よく拭いてから電源プラグを抜き差ししてください。
	・電源プラグのほこりは定期的に取り除いてください。 絶縁不良になり、発火の原因になります。
	・異常時や故障のときは、電源プラグを抜き、運転を停止してください。 そのまま使用し続けると感電、ショート、発火の原因になります。
	・本体や庫内に水をかけないでください。 電気絶縁が低下し、感電、ショート、発火の原因になります。また湿気の多いところでの使用もご遠慮ください。
	・湿気の多い場所や、水のかかる場所には設置しないでください。 感電、ショート、発火の原因になります。
	・地震などによるワインセラーの転倒防止の処置をしてください。 振動により転倒し、ケガをする原因になります。
	・吸・排気口にクリップ、ピン、針などの異物を入れないでください。 感電、発火、故障の原因になります。
	・加熱性スプレーをワインセラーにかけたり、近くで使用しないでください。 電気接点の火花などで発火の原因になります。
	・廃棄の際はドアパッキンを外してください。 幼児などが閉じ込められる可能性があります。 ※ドアパッキンは強く引っ張ると外れます。

注意

	・床が丈夫で水平なところに設置してください。 不安定なところは転倒してケガをする原因になります。
	・ワインは不安定な状態で保存しないでください。 棚の定められた場所に不安定にならないように保存してください。ボトルが滑り落ちて、ケガや故障の原因になります。
	・棚を外すなどをしてボトルを直接積み重ねないでください。 扉開閉時にワインが落下しケガをする原因になります。
	・ワインは指定の大きさのものを入れてください。 標準的なボトルサイズ(750ml、高さ約30cm)以上のものを入れるとガラス扉が割れ、ケガをする原因になります。
	・ワインセラーを移動するときには引きずらないでください。 本体や床を傷つける原因になります。移動するときには2名以上で持ち運ぶか、保護用の板などを敷いてください。
	・扉を開閉するときには、取っ手を持って開閉してください。 指を挟んでケガの原因になります。
	・扉のガラスに物を当てたり、力を加えたり、乱暴な開閉をしないでください。 ガラス破損によるケガの原因になります。
	・本体をアルコール、シンナーなどの薬品で拭かないでください。 塗装面や部品を傷つける原因になります。
	・本体を水や洗剤などに浸さない。 故障の原因になります。
	・長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。 ケガや劣化による感電、漏電による火災などの原因になります。
	・電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。 断線、感電、ショート、発火の原因になります。

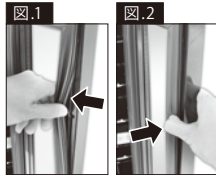
各部名称

- ① ガラス扉
- ② パッキン
- ③ 冷却ファンカバー
- ④ 棚
- ⑤ 脚
- ⑥ 取っ手
- ⑦ 庫内灯
- ⑧ パネル
- ⑨ 排気口
- ⑩ 吸気口



ガラス扉の取っ手のとりつけ方

ガラス扉の内側のパッキンを図.1のように指をひっかけてネジ周り近辺の部分を外し、お手持ちのドライバーで取っ手をとりつけます。とりつけた後、パッキンを図.2のように指で押すと簡単にもとに戻せます。



製品仕様

製品コード	KK-00236
外形寸法	約 W150×D525×H825mm
定格内容量	約 22ℓ
本体質量	約 12.7 kg
収納可能本数*	7本
温度範囲	約 7～18℃ (周囲温度より約-15℃まで下げることができます。)
消費電力	70W
付属品	棚×6
定格電圧	100V 50/60Hz
周囲温度	約 10～26℃
気候クラス	SN / N
作動音	32dB
断熱材	シクロペンタン
材質	ABS、HIPS、スチール、ガラス

- 環境にやさしいペルチエ冷却方式を採用。
 - 狭い空間にも置きやすいビルトインタイプを採用。
(排気口は前面下部にあります。)
 - 本製品には除湿・加湿、加温機能はありません。
- ※ 標準的なボトルのサイズ(750ml、高さ約30cmのもの)を収納した場合

パネル操作



- 庫内灯ボタン**……庫内灯の点灯/消灯を切り替えます。
温度表示パネル……点灯時 = 庫内温度、点滅時 = 温度設定(設定後しばらくすると庫内温度に戻ります。)
温度設定ボタン……押すごとに 1℃ずつ温度を調節できます。温度設定は 7℃～18℃の範囲です。
 ※パネル操作の温度設定はあくまでも目安です。

(温度について)

温度設定……希望の温度で、この温度に近づきよう運転します。 **庫内温度**……庫内の送風口にある温度測定器の温度を示します。
 ※夏場など周囲温度が 27℃以上になる場合は、周囲温度より 15℃下がらない場合があります。

設置場所

⚠ 注意

以下の場所には設置しないでください。

- ・ 風呂場や洗い場近くなど、水のかかる場所
- ・ 直接日光や熱気の当たる場所
- ・ ガレージや地下室などの高温多湿、低温低湿になる換気の悪い場所
- ・ 周辺温度が 10℃未満、または 26℃超えの場所
- ・ テレビやラジオ、コードレス電話に近い場所 (画面に縞模様や、雑音が入ることがあります。)
- ・ ワインセラーを積み重ねたり、棚の上などの倒れやすい場所 (地震などで転倒し、ケガや故障の原因になります。)

1. 丈夫で水平な床面に置く

安定した床面に、まっすぐ設置します。
 本体が安定しない時は、本体底部分の脚部分を回して伸縮させ、高さを調節し、安定させてください。
 床にかかる負荷は、設置場所の状況によってご自分でご判断ください。

2. 本体の周囲に放熱スペースを空ける

庫内温度を一定に保つため、背面は 2cm 以上、左右上部は 0.5cm 以上のスペースを空けてください。
 背面上部の吸気口をふさがないようにしてください。また、前面の排気口もふさがないようにしてください。

3. アースを取り付ける

- 万一の感電事故を防止するため、アース線をつないでおくことをお勧めします。
 次の場所で使う時は、アースおよび漏電ブレーカーを取り付けてください。
 ・ 湿気の多いところ ・ 土間や洗い場の床など、水気のあるところ
 他の場所で使う時も、万一の感電事故のために、アース線をつないでおくことをお勧めします。
 ■ コンセントにアース端子がある場合の接続方法：アース線は、壁のアース端子に接続します。
 ■ コンセントにアース端子がない場合の接続方法：お近くの電気店などにご依頼ください。

⚠ 注意

- ・ 水道管やガス管にはつながないでください。
- ・ 電話線や避雷針のアースにはつながないでください。

4. 転倒防止の処置をする

市販の家具用転倒防止ベルトなどで固定してください。

ワインセラーを運転させる

1. 庫内をきれいに拭く

ぬるま湯を布に含ませて、庫内を拭きます。
 汚れがひどい場合は、薄めた食器洗い用洗剤を布に含ませて拭いてください。
 そのあと水を含ませた布で拭き取って乾拭きしてください。

2. 交流 100V のコンセントに電源プラグをしっかりと差し込む

- ⚠ ・タコ足配線、延長コードの使用は避けてください。

3. 温度設定ボタンで、庫内の温度を設定する

設定方法は 3 ページのパネル操作を参照。

4. 庫内が冷えるのを待って、ワインを入れる

庫内温度が設定した温度に達するまでの時間は、設定した温度や周囲の温度により異なります。初めてお使いになる場合は、庫内温度が安定するまでに約 3～4 時間かかります。特に夏期は、庫内温度が下がっているのを確認してから、ワインを収納してください。

ワインの保存の仕方

- ワインは栓を手前にし、棚の奥に突き当ててください。(棚は取り外し可能で前後にスライドできます。)
- 収納本数は標準的なボトルサイズ(750ml、高さ約30cm)での本数です。
- ワインの種類・店頭での保存状態・長期間の保存などによって、ビン底に「滲(オリ)」が発生することがありますが、害はありません。
- ワインを長期間保存すると、ラベルにカビが発生することがあります。保存の前にラベル部分にラップを巻きつけラベルが空気に触れないようにすると、カビの発生が防げます。

⚠ 注意

- ・庫内上部だけにワインを収納すると、重心が高くなり転倒しやすくなります。下から順番に収納してください。
- ・庫内や棚にカビが発生することがありますので、年に数回乾拭きをしてください。
- ・ビンを乾拭きしてから保存してください。意外と多くの汚れが付いています。
- ・棚に保存出来るワインの大きさ(背の高さ)は30cmまでのサイズです。これ以上大きなワインを保存しますと、半ドアになったり、ガラス扉に当たりガラスが割れる可能性があります。
- ・電源を入れ、温度調整をして2~3時間後、庫内が冷えてから使用してください。

● ワイン保存適温表

赤ワイン	約 14 ~ 18℃	白ワイン	約 9 ~ 14℃
------	------------	------	-----------

お手入れ方法

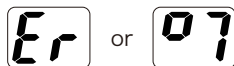
- 普段は乾拭きしてください。
 - 吸・排気口などは目詰まりすると冷却効率が悪くなるばかりでなく、加熱する恐れがありますので、1ヶ月に一度チェックをして清掃してください。(ほこりの多い場所でご使用のときはよりこまめにチェックしてください。)ほこりがたまっている場合は掃除機などで吸い取ってください。
 - 1年に2回程度、棚を外して水洗いしてください。
 - 布にぬるま湯を含ませて拭いてください。
ぬるま湯で落ちない場合は台所用洗剤の注意書きに従い、必ず薄めて汚れを拭きとってください。
洗剤使用後は必ず水を含ませた布で拭きとり、さらに乾拭きをしてください。
 - 食用油がついたときは、すぐに拭きとってください。プラスチック部分が割れることがあります。
 - 次のものは使用しないでください。塗装面や部品を傷つけることがあります。
 - ・「アルカリ性」または「弱アルカリ性」の洗剤 ・みがき粉、粉せっけん
 - ・アルコール、ベンジン、シンナー、酸などの薬品 ・たわしなど研磨粒子付き不織布
 - ・化学ぞうきんを庫内で使用しないでください。その他の部分でご使用のときは、化学ぞうきんの注意書に従ってください。
- 【水洗いする部分】 棚
【水拭きする部分】 扉パッキンと本体側の吸着面(年1回程)
【ワインセラー背面・床】 ワインを取り出してから、ワインセラーを手前に引き出します。背面・壁・床の汚れを拭き取ります。背面はほこりがたまったり、空気の対流で細かいほこりが吸着しやすい場所です。

⚠ 警告

- ・お手入れのときには、電源プラグを必ず抜いてください。
- ・背面の機械室内には手を触れないでください。

- **お手入れ後の点検** ※感電や火災を防ぐため、次の点検をしてください。
 - ・電源プラグに異常な発熱などはないか
 - ・電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んだか
- **停電したときは**
 - ・ガラス扉の開閉をせず、ワインの出し入れをしないで庫内温度を保つようにしてください。
- **長期間使わないときは**
 - ・電源プラグを抜いて、庫内を良く乾拭きして、2~3日ドアを開けておくと、カビやおいの発生を防げます。

ディスプレイのエラー表示について



電源を入れ直すなどしても表示が消えない場合は、お客様サービスセンターにご連絡ください。

故障かな?と思ったら

- 修理を依頼される前に下記の事項をもう一度ご確認ください。

不具合	考えられる原因・確認事項
全く冷えない	電源プラグがコンセントから外れていないか確認してください。外れていた場合、電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	ファンが回っているか確認してください。回っていない場合モーターが壊れている可能性があります。使用を中止して、お客様サービスセンターにご相談ください。
よく冷えない	直射日光が当たったり、そばにコンロやストーブがないか確認してください。4ページの設置場所をご参照ください。
	収納本数以上を入れていないか確認してください。
	半ドアになっていないか確認してください。
	扉を頻繁に開けていないか確認してください。
音がうるさい	ワインセラーの周囲は風通しが悪くないか確認してください。
	扉パッキンが古くなり痛んでいないか確認してください。
	丈夫で水平な場所に設置されている確認してください。ワインボトルが、がたつかないように正しく収納されているか確認してください。ワインセラーの後側が壁などに当たっていないか確認してください。
ガラス面が結露	ワインセラーの運転停止直後や開始時には、運転音がやや大きくなりますが、異常ではありません。
	特に湿度が高いときに結露することがあります。半ドアになっていないか確認してください。露が付いた時には、乾いた布で拭き取ってください。
庫内や本体と扉の間に結露	扉を頻繁に開けたり、長時間開けっ放してないか確認してください。ガラス扉のドアパッキンがしっかり取り付けられているか確認してください。周囲温度が10℃以下のときや湿度が高いときに結露することがあります。露が付いたときには、乾いた布で拭きとってください。
庫内から音(破裂音)がする	温度変化によって、部品のきしむ音です。
設定温度にならない、庫内温度が上昇しない	庫内温度より外気温が低い場合、庫内温度上昇に時間がかかる場合があります。一度庫内に温かいペットボトルなどを入れたり、温風を当てるなどして庫内温度を上昇させてください。